

池田泉州銀行_動画

1. 面接では典型的な質問はされない

1.1. 経営理念

「幅広いご縁」と「進取の精神」を大切に、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆様に「愛される」金融グループを目指します。

関西みらいとの違いは？ 何がやりたい？

1.2. 基本編

- コロナ禍で貸し出し金、預金が増えている。(業界全体)
- 預金・為替は元々4割を閉めていたが、タブレットで窓口がいらなくなっている。昔は口座開設に何枚も伝票を書いていた。みんなタブレットを持って取引先を訪問する
- 最近は資金以外のサポートも行う。コンサル業務も行っている。企業の成長・ライフプランをサポート
- 不良債権比率は近畿地銀で1位
- 支店：大阪メイン、兵庫2割(都市型)。家から通えるところに配属。
- 恵まれた地盤：人口、企業の数。うめきた2期、大阪・関西万博。
- 独立系(みなと、関西みらいはどっちにしてもグループがある)
- グループには証券・リース・カードがある。

1.3. 特徴・戦略編

- 都市型・独立系
- 預金と本業の散布図(地方銀行)を見ると、半数の地銀が本業赤字。
- 今は体質強化に専念(2020までの中期経営計画)
- 次は第5次中期経営計画
- コーポレートソリューション部が法人営業業務を行う。
- 自然総：中小企業の研修制度を提供。
- 個人向け：リテール、プライベートバンキング(銀証一体、東海東京と提携している。)
- 法人向け：職業紹介業務を初めて開始した。自然総研で人材育成もサポート。地域の人事部を目指す。
- カスタマーコネクト部：店舗、チャンネル、デジタル。タブレット、フィンクロス・デジタル(8行合同出資)。
- 地域部門：地域のプラットフォーマーとして、地元エリアにとって不可欠な金融グループを目指す。企業の支援・ベンチャーへの投資。池田泉州キャピタル。

1.4. 配属希望部署

1.5. やりたいこと

法人営業業務